

教員の公募について

<p>所 属 採 用 職 位</p> <p>採 用 人 数 勤 務 形 態</p> <p>応 募 資 格</p>	<p>(教育学部門) 教育学部附属特別支援学校 校長</p> <p>なお、大学院教育学研究科の「学校実践総合演習」,「特別支援教育・障害児支援の現状と課題」,「特別支援学校実践実地研究Ⅰ・Ⅱ」の授業を担当する。</p> <p>1名 常勤(任期あり。)</p> <p>任期は1年とし、任用を更新して通算3年まで任用を更新することがある。</p> <p>次の(1)から(7)の条件を全て満たすこと。</p> <p>(1) 特別支援学校(養護学校)教諭免許状を有する者</p> <p>(2) 特別支援学校の校長の経験を4年以上有すること (校長職を経た後の教育行政経験については、校長の経験年数に含める。)</p> <p>(3) 教育学部の教育研究方針を理解し、連携して附属学校運営ができること</p> <p>(4) 特別支援教育に関する研究業績を有し、大学院の授業等を担当できること</p> <p>(5) 大分県の学校教育に精通していること</p> <p>(6) 指導主事等の教育行政経験があること</p> <p>(7) 学校教育に関する職をすでに離れている場合は、採用日において、離職後3年以内であること</p> <p>※ 校長としての職責の性格上、大分市近隣範囲に居住される方を望みます。</p>
<p>応 募 書 類</p>	<p>次の(1)から(7)の書類を同封して送付してください。</p> <p>(1) 資格審査申請書(所定様式)</p> <p>(2) 履歴書(写真添付のこと。)</p> <p>(3) 調査書 主要な研究業績合わせて3編以内に“◎”を、題名の左側に附すこと。 ※この調査書において研究業績は、学術的な論文のほか、教育書、教科書、教育論文、報告書・レポート等、実践レポート、手引き、指導書、参考書、問題集、行政文書等が該当する。なお、慣例上執筆者名を記載しない行政文書等の場合は、業績の執筆者が本人であることが確認できなければならない。</p> <p>(4) 調査書に記載したすべての研究業績の別刷(コピーでも可。)</p> <p>(5) 上記(3)で◎を附した主要な研究業績の要旨</p> <p>(6) 最終の学歴として履歴書に記載した学校についての卒業証明書または学位取得証明書(コピーでも可。)</p> <p>(7) 着任後の附属特別支援学校における運営、教育及び研究についての抱負 (日本語でA4用紙1枚1,200字程度)</p> <p>※(1)(2)(3)(5)(7)の様式については、次からダウンロードしてください。 大分大学HP教職員公募 (https://www.oita-u.ac.jp/0loshirase/employment.html)</p>
<p>待 遇</p>	<p>国立大学法人大分大学職員就業規則等の学内規程による。(下記URLを参照) 給与については国立大学法人大分大学の年俸制に関する規程による。 (https://www.oita-u.ac.jp/l3joho/kitei_syugyokisoku.html)</p>
<p>応 募 書 類 提 出 先 問 合 せ 先</p>	<p>〒870-1192 大分市大字旦野原700番地 大分大学教育学部長 宛 (封筒に『附属特別支援学校長応募書類在中』と朱書きし、書留で送付のこと。)</p> <p>大分大学教育学部事務局 総務係 E-mail: kyosomu@oita-u.ac.jp (問合せは、メールにてお願いします。) Tel.: 097-554-7504</p>
<p>応 募 締 切 日 採 用 予 定 日</p>	<p>令和8年 1月30日(金) 17時00分必着</p> <p>令和8年 4月 1日(水)</p>
<p>そ の 他</p>	<p>(1) 選考の最終段階で面接を行います。旅費・宿泊費などは支給しません。</p> <p>(2) 著書、論文等の別刷以外の応募書類は返却しません。</p> <p>(3) 応募書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用しません。</p> <p>(4) 大分大学は、男女共同参画を推進しています。本学は『男女共同参画社会基本法』の趣旨に則り、業績評価等の審査書類について同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。</p> <p>(5) 本学では敷地内全面禁煙を実施しています。また、健康増進法第25条の規定及び国立大学法人大分大学職員の受動喫煙の防止等に関する規程の趣旨を踏まえ、非喫煙者を優先して選考します。</p>